

[出前講座]

「平成25年8月9日災害を振り返る」 ～ 地域の安全・安心のために ～

- 開催日時 : 平成26年2月26日(水) 14:20～14:50
- 開催場所 : 雫石町中央公民館 野菊ホール
- 参加者 : 約500人
- 講師 : 岩手河川国道事務所 副所長 長内 伸夫

平成26年2月26日、雫石町中央公民館 野菊ホールで開催されました「平成25年度 雫石町防犯交通安全推進大会」において、副所長(河川担当)の長内が「平成25年8月9日災害を振り返る ～地域の安全・安心のために～」と題して講演を行いました。

講演は、防犯交通安全功労者・作文コンクール入選者・標語コンクール入選者表彰に続いて行われ、約500人の町民に、雫石町を始めとして県央部に甚大な被害をもたらした平成25年8月9日豪雨における出水の概要並びに御所ダム等の社会資本が果たした効果について説明しました。

具体的には、御所ダム完成後最大の流入量となった今回の洪水について、御所ダム・四十四田ダムによる連携した洪水調節効果、ダムが無かった場合ははん濫状況、流木処理等に関して当時の状況を解説しました。また、最後には安全安心のために地域の皆さんの日頃からの防災訓練や災害の準備の重要性を述べ講演は終了しました。

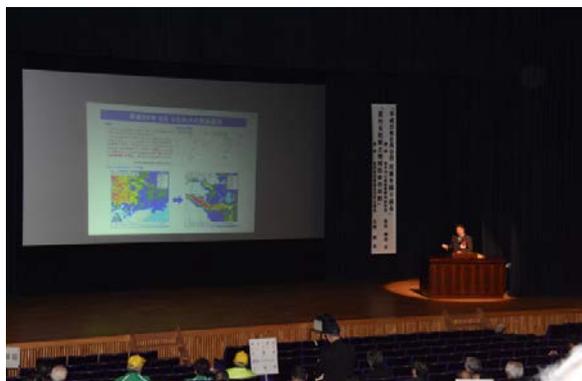
講演後、雫石町長から「多くの町民が自然災害に対する認識を深めることが出来た」と感謝の言葉をいただきました。



雫石町防犯交通安全推進大会開会



関係機関、団体代表者及び一般町民



聴衆を前に講演をする長内副所長(1)



聴衆を前に講演をする長内副所長(2)